

第80期 報 告 書

証券コード 6246

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology

株式会社 テクノスマート

Changing Life with Coating Technology

塗工技術で生活に変化を

私たち『株式会社テクノスマート』は、「塗工」・「乾燥」で
世界の人々に貢献できる企業を目指します。

経営理念

誠実

真心をこめて一流の製品を作り、お客様の
発展と地域社会への貢献ならびに我々
社員の幸せの為に献身しよう。

行動

全社員の英知と総力を結集し世界的な
会社の創造に邁進しよう。

転回

常に開拓者精神を培い、いかなる時勢の
試練にも冷静かつ進取不屈の精神で事業
永遠の繁栄に努力しよう。

環境理念

地球環境の保全が将来にわたり重要な課題であることを
認識し、企業活動のあらゆる側面において社員一人一人が
環境汚染の予防、環境保全に配慮しながら事業活動を推
進する。

基本 方針

- 環境保全に関する意識向上を図る。
- 環境保全活動の目的・目標を定める。
- 環境関連法規法令及び当社に関連する
その他の要求事項を遵守する。
- 環境マネジメントの維持向上を図る。
- 環境保全のための地域社会に貢献する。
- 環境理念と基本方針は全社員が周知徹
底し、必要に応じて社外にも公表する。

経営の透明性と健全性を確保するため、社会に適切な情報開示をするとともに、
コーポレートガバナンス機能を維持し、安定的な発展に努める。

(株式会社テクノスマート 企業行動指針3より)

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第80期（平成25年4月1日～平成26年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当事業年度における経済環境は、国内では、政府の経済政策の効果による円安・株高が進行し、また消費増税前の駆け込み需要などもあり、景気の緩やかな回復が見られました。また米国では、株高や堅調な個人消費が見られ、欧州においても景気の持ち直しが見られましたが、アジアでは中国経済の減速が韓国や台湾経済にも影響を及ぼし、弱含みで推移いたしました。

このような状況下において、当社の主要販売先でありますフラットパネルディスプレイ（FPD）業界では、スマートフォンやタブレット端末用として光学フィルム関連塗工装置ならびにタッチパネル用塗工装置が売上に寄与いたしました。また、今後の製品開発のためのテスト機であるスマートラボやパイロットコーターの受注も増加すると共に、新興国向けの衛生材用不織布製造装置や農業用フィルムの含浸装置も売上に寄与いたしました。モバイル機器としてのタブレット端末は、特に中国で低価格品が出始め、新興国を中心に普及が進んでおります。従いまして、高機能携帯端末機器用フィルム業界、フィルム製膜などの化工機器業界ならびにリチウムイオン電池などの二次電池関連や燃料電池関連のエネルギー業界において、さらなる販売の拡大が期待されます。

当社の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、前期より増加いたしました。受注高、受注残高につきましても前期より増加いたしました。そのうちの輸出受注高および輸出受注残高は減少いたしました。中国市場や新興国を最終需要先とした国内企業をはじめ、韓国や中国企業向けでは、国内外のメーカーの価格競争は大変厳しいものとなっております。従いまして、装置の各部機器の標準化や生産品目別にラインの標準化を図ると共に、グローバル展開をさらに進め、コスト競争力を高めて収益に結び付ける仕組み作りを推進してまいります。

当社は、昭和39年1月に大阪証券取引所第2部市場に株式を上場し、平成26年1月をもちまして50周年を迎えることができました。株主の皆様の温かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。今後ともなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成26年6月



代表取締役社長

高橋 進

事業紹介

「Techno Smart Series」のご紹介

塗工・乾燥装置の標準化することで製品開発から量産までの期間短縮ができるようになりました。

塗工乾燥装置の標準化「Techno Smart Series」

高精度コーター



高精度モーター、
特殊カップリング高精度軸受
の採用。

VCDコーター



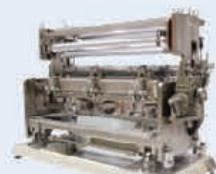
低速～高速まで幅広い塗工速
度範囲に適合。

CEDコーター



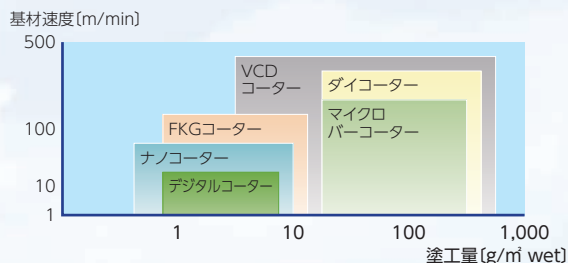
高品位塗工に対応クローズド
コーティングシステム。

FKGコーター



版目の転写がない。ロール、
ドクターブレード交換が容易。

カセットチェンジ方式で容易に塗工方式の変更が可能



ナノコーター



優れた薄膜塗工性能。
スジムラがない。
容易なロッド交換方式。

多層ダイコーター



多段化したスロットル構造に
より単層～多層の同時塗工を
実現。

デジタルコーター



WET10 μ m以下の薄膜塗工。
複雑な任意パターン塗工。

スマートラボ



研究、試作用途に対応した設置
場所を選ばないコンパクト設計。

タッチパネル、液晶パネルのご紹介

タッチパネルのご紹介

ハードコートフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。



タブレット端末



▼使用箇所

- ハードコートフィルム
- 偏光フィルム
- 反射防止フィルム

スマートフォン



▼使用箇所

- ハードコートフィルム
- 偏光フィルム
- 反射防止フィルム
- フレキシブルプリント基板

液晶パネルのご紹介

偏光板・反射防止フィルム・TACフィルム・PVAフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。

- 偏光板 (偏光フィルム) / 特定の振動方向の光だけを通過させ、他の光を遮断させる。
- 反射防止フィルム / 反射防止層による光干渉を利用して画面の表面反射・映り込みを抑え、反射光を低減する効果を持つ。
- TACフィルム (偏光膜保護フィルム) / 不燃性・透明性・電気絶縁性などに優れ、偏光板の保護膜として使用される。
- PVAフィルム (偏光膜) / 光を当てると揃った分子軸方向の光を吸収し、直角方向だけの光を透過する光シャッター機能を持つ。

二次電池、太陽光発電のご紹介

二次電池

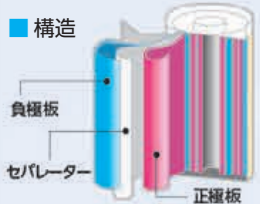


使用箇所

- 正極板
- 負極板
- セパレーター

二次電池のご紹介

構造



二次電池とは、充電式電池ともいい、電気を蓄えて繰り返し使用することができます。

主な分類

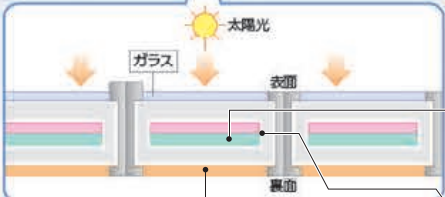
	ニッケル水素電池	リチウム・イオン電池
自然放電	少ない	非常に少ない
エネルギー密度	高い	非常に高い
コスト	安い	高い
主な用途	ハイブリッドカー 電動工具	ハイブリッドカー 電気自動車 パソコン・携帯電話

太陽光発電のご紹介



太陽電池モジュール

断面図

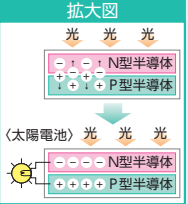


バックシート

天候や気候に左右されやすい太陽電池モジュールを表面から保護している。

バックシートの製造には、当社の装置が使用されています。

拡大図



発電セル

P型 N型の半導体を接合した構造を持つ。太陽光があたると「+」はP型半導体に「-」はN型半導体に集まり、「+」と「-」の間に電圧が生れる。

封止材

雨や風、衝撃といった外部環境から樹脂で脆弱なセルを保護している。

1 薄型表示部品関連機器

液晶用表示装置に代表される光学用途フィルム塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



2 機能性紙・フィルム関連塗工機器

一般産業資材用の紙・フィルム用塗工装置および関連する乾燥熱処理装置。



3 電子部品関連塗工機器

半導体、FPC等電子部品関連用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



4 エネルギー関連機器

二次電池用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。塗工機以外の二次電池用製造装置および関連機器。



5 化工機器

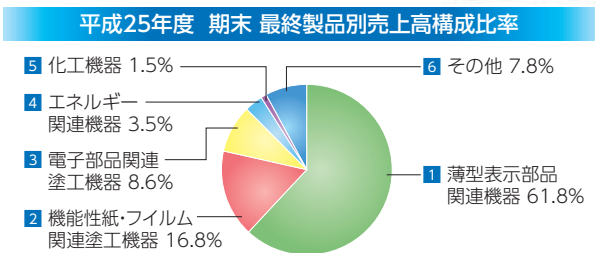
高機能性繊維・不織布関連の製造装置および乾燥・熱処理装置ならびに関連する付属機器。ポリマー樹脂等化工品の乾燥・熱処理装置。各種エンブレフィルム用製膜関連製造装置。



6 その他

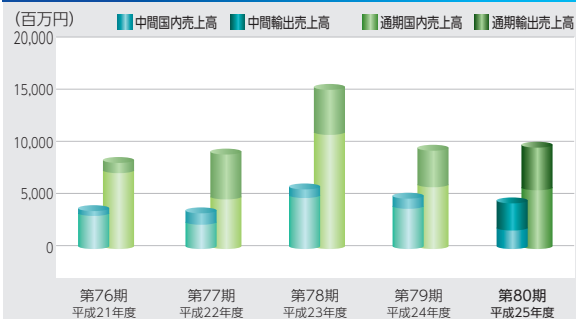
各種関連機器の部品製造ならびに改造・修理。



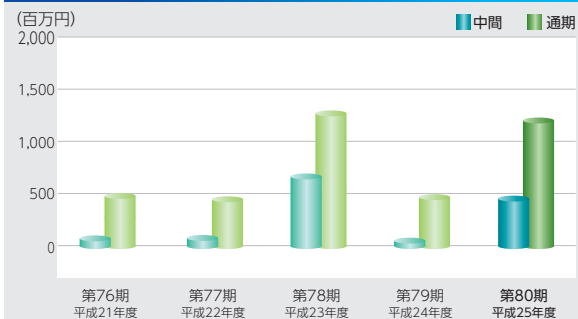


財務ハイライト

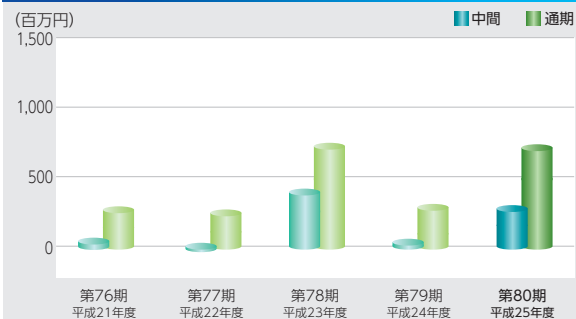
国内売上高・輸出売上高



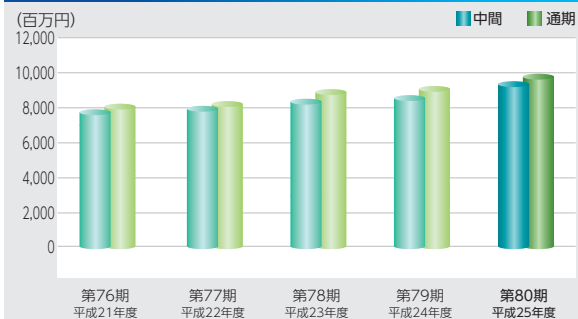
営業利益



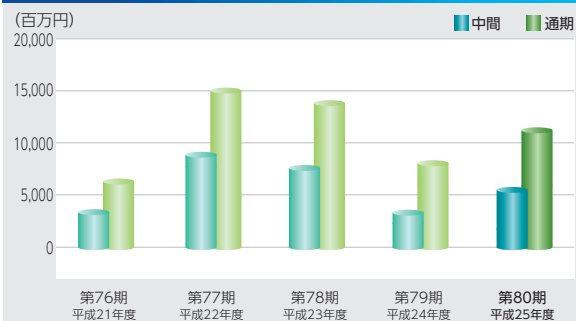
当期純利益



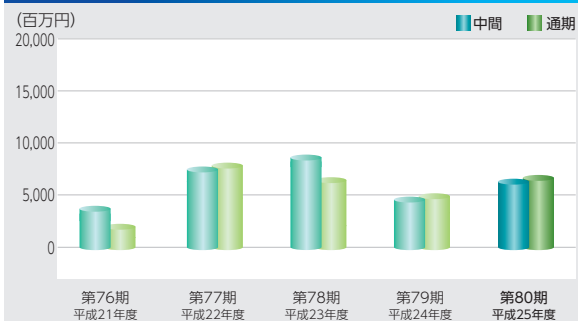
純資産額



受注高



受注残高



財務諸表

貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	11,671,254
現金及び預金	5,364,986
受取手形及び売掛金	6,009,790
たな卸資産	181,003
その他	115,471
固定資産	4,367,128
有形固定資産	3,059,731
建物	861,024
機械及び装置	276,242
土地	1,836,830
その他	85,631
無形固定資産	8,737
投資その他の資産	1,298,660
投資有価証券	1,079,505
その他	221,453
貸倒引当金	△ 2,300
資産合計	16,038,382

科 目	金 額
負債の部	
流動負債	4,771,331
支払手形及び買掛金	3,138,857
短期借入金	540,803
未払法人税等	449,048
前受金	329,880
賞与引当金	114,677
その他	198,065
固定負債	1,372,263
長期借入金	238,561
退職給付引当金	538,483
資産除去債務	8,898
その他	586,320
負債合計	6,143,594
純資産の部	
株主資本	8,617,296
資本金	1,003,125
資本剰余金	515,858
利益剰余金	7,207,009
自己株式	△ 108,697
評価・換算差額等	1,277,491
その他有価証券評価差額金	252,758
土地再評価差額金	1,024,733
純資産合計	9,894,788
負債・純資産合計	16,038,382

損益計算書
(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
	前 期		当 期	
売 上 高	9,500,421	100.0	9,994,992	100.0
売 上 原 価	8,345,236	87.8	8,058,259	80.6
売 上 総 利 益	1,155,184	12.2	1,936,732	19.4
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	673,983	7.1	708,065	7.1
営 業 利 益	481,201	5.1	1,228,666	12.3
営 業 外 収 益	34,767	0.4	45,214	0.5
営 業 外 費 用	13,465	0.1	14,175	0.1
経 常 利 益	502,503	5.3	1,259,705	12.6
特 別 損 失	32,422	0.3	—	—
税 引 前 当 期 純 利 益	470,081	4.9	1,259,705	12.6
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	168,577	1.8	519,473	5.2
法 人 税 等 調 整 額	13,280	0.1	20,378	0.2
当 期 純 利 益	288,223	3.0	719,853	7.2

キャッシュ・フロー計算書
(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

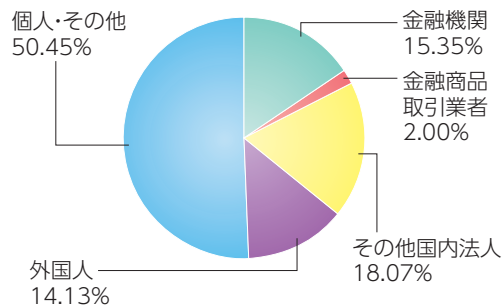
(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
	前 期	当 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 720,356	1,498,181
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 37,450	△ 75,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 186,910	△ 163,702
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額	△ 944,716	1,258,562
現金及び現金同等物の期首残高	4,951,140	4,006,424
現金及び現金同等物の期末残高	4,006,424	5,264,986

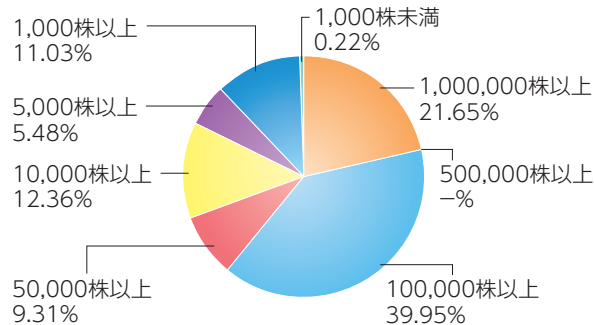
株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	10,821,720株
株主数	1,146名

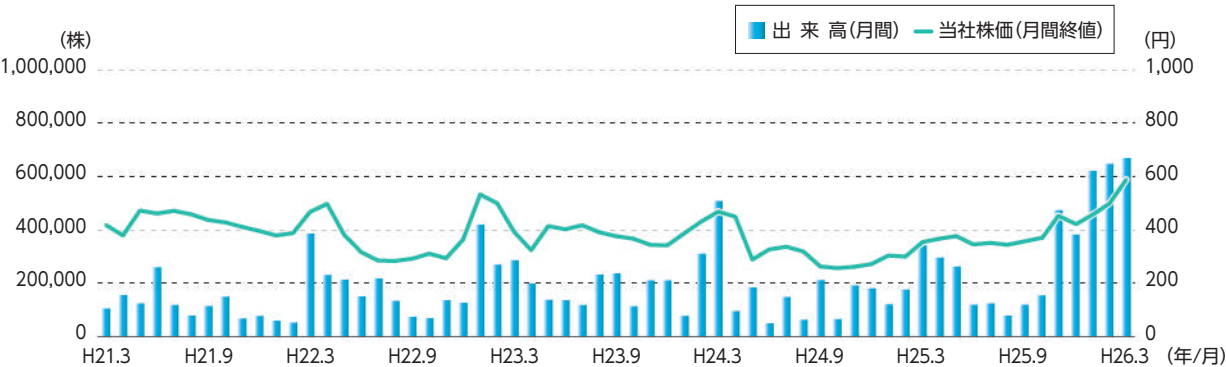
所有者別株式分布



所有数別株式分布



当社株価と出来高



会社概要

(平成26年3月31日現在)

社 名 株式会社テクノスマート
創 業 1912年6月15日
資 本 金 10億312万円
本 社 所 在 地 〒541-0056
大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号
久太郎町恒和ビル2階
電 話 06-6253-7200 (代)
従 業 員 数 252名
上 場 取 引 所 東京証券取引所 第2部
証 券 コー ド 6246
事 業 所 東京支店 (東京都中央区)
滋賀工場 (滋賀県野洲市)



滋賀工場



大阪本社



東京支店

株式上場50周年

当社は1964年1月に大阪証券取引所市場第2部に株式を上場し、今年で50周年を迎えました。1964年には、アジアで初となる東京オリンピックが開催され、日本は金16個、銀5個、銅8個の合計29個のメダルを獲得し、日本経済にも「オリンピック景気」といわれる好景気をもたらしました。また、国内の交通網の整備も行われ、東海道新幹線が開通したのもこの年でした。開業当時は東京～新大阪間の所要時間はひかりで4時間でしたが、現在では2時間30分と技術の進歩とともに大幅に短縮されております。当社も進取不屈の精神で、今後益々グローバルに事業を展開してまいります。



役員 (平成26年6月26日現在)

代表取締役社長	高 橋 進
専 務 取 締 役	高 橋 史 郎
取 締 役	福 井 信 夫
取 締 役	杉 野 博 昭
取 締 役	柳 井 正 巳
常 勤 監 査 役	中 川 昌 宏
監 査 役	桜 井 征 三 郎
監 査 役	工 藤 隆 幸

ホームページ

<http://www.technosmart.co.jp>



当社ホームページではIR情報、製品情報など最新の情報がご覧いただけます。どうぞご利用ください。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 *その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行う 公告掲載アドレス: http://www.technosmart.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

株主名簿管理人/特別口座の口座管理機関
(郵便物送付先/各種お問合せ先)

三菱UFJ信託銀行株式会社
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)
[受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)]
ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基づき、より多くの人に見やすく読みまちがえにくいデザインの文字を採用しています。